平成 13 年 3 月 23 日

執行役員制度の導入について

三菱信託銀行株式会社（取締役社長：内海暎郎）は、本日の取締役会において、執行役員制度を導入することを決定しましたので、お知らせいたします。

当社は、三菱東京フィナンシャル・グループ（MTFG）の一員となる経営統合後の新戦略を定めた新第 7 次中期経営計画（平成 13 年 4 月～15 年 3 月）を本年 4 月よりスタートさせる予定ですが、現第 7 次中期経営計画（平成 12 年 4 月～平成 14 年 3 月）において導入した分社の経営を、さらに推進し、経営システムの一層の高度化を図る一環として、本制度を導入するものです。

1 制度導入の狙い

経営統合を踏まえたコーポレートガバナンスの強化、分社の経営における責任体制の一層の明確化の観点から、「執行役員制度」を導入いたします。

執行役員制度の導入を通じて、全社的経営に責任を負う取締役を限定し、分社の経営の中で担当業務執行に、より専念できる体制を構築してまいります。

取締役会の機動的な運営を通じて環境変化に対応した迅速な意思決定を図るとともに、経営の意思決定・監督機能を担う取締役会と業務執行に係る経営会議との関係を明確化し、コーポレートガバナンスの向上を図ります。

2 制度の概要等

執行役員は、取締役会で決定した基本方針および当社の指示・監督のもとで業務執行を担当します。

執行役員の選任は取締役会の決議によります。

本制度の導入は、平成 13 年 6 月下旬に開催予定の定時株主総会終了後とします。

以上

<この件に関するお問い合わせ先>

三菱信託銀行 経営企画部広報室

03-3519-3071